

道路や建物をつくるために、
国や銀行（ぎんこう）など
から借りたお金です。

122億7,840万円

愛媛県（えひめけん）
の税金（ぜいきん）
から入るお金です。

149億6,670万円

愛媛県庁（えひめけん
ちょう）から入るお金
です。使いみちが決め
られています。

183億2,122万円

国から入るお金です。
使いみちは松山市役所が
自由に決められます。

314億613万円

令和7年度 一般会計決算 【収入】

松山市役所のおさいふ
はどうなっているの？
どんなお金が
入ってくるのかな？



市民のみなさんが納（おさ）めた
お金です。松山市役所がしている
いろいろな仕事（みんなの学校や
道路を直したりすることなど）に
使われています。

743億5,785万円

国から入るお金です。国が
使いみちを決めています。

574億6,232万円

入ったお金
約2,402億円
市民1人あたり
約 48.4万円

令和7年度 一般会計決算 【支出】

観光（かんこう）や商業
（しょうぎょう）や農業
（のうぎょう）を盛（さ）
かにするために。

125億7,532万円

火事を消したり、ケ
ガした人を助けたり
するために。

56億6,834万円

税金（ぜいきん）って
どんなことに
使っているのかな？



予防注射（よぼうちゅう
しゃ）をしたり、ごみ処理
（しより）や環境（かんきょ
う）を守ったりするために。

153億6,442万円

国などから借りたお金を
返すために。

162億2,932万円

市役所の職員（しよくい
ん）の給料や選挙（せん
きょ）にかかるお金など。

212億5,399万円

学校を建てたり、スポーツや文化
などを盛（さ）かにするために。

220億524万円

しょうぼうひ
消防費 2%
しょうこうひ・のうりんすいさんぎょうひ
商工費・農林水産業費 5%
えいせいひ
衛生費 7%
こうさいひ
公債費 7%
そうむひ
総務費 9%
ぎょういくひ
教育費 9%
どぼくひ
土木費 10%

その他 1%

使ったお金
約 2,359億円
市民1人あたり
約 47.6万円

みんせいひ
民生費 50%

お年寄り（おとしより）や
障がい（しょうがい）があ
る人、子育てをする人など、
市民のみなさんのくらしを
ささえるために。

1,175億3,191万円

道路や公園などをつくったり、
直したりするために。

228億3,992万円